

ダイアボンド DTシール 21
(鉄道車両用)

ダイアボンドDTシール21は、変成ポリサルファイドを主成分とする1成分型シーリング材です。施工後は、空気中の酸素で硬化する特長を有した新タイプのシーリング材です。

§ 特長

1. 酸素硬化のため、低温硬化性に優れています。
2. 仕上げ塗装が可能です。
3. 1液タイプのため作業性に優れます。

§ 用途

1. 鉄道車両, コンテナなどの目地シール
2. 折板目地シール
3. 建築内・外装の目地シール

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ プライマー

使用に際しては、必ず被着材に合わせたプライマーをご使用下さい。

* プライマーの選定については、弊社にご相談下さい。材料をご提供頂き、密着性の確認を致します。

§ 一般性状

主 成 分	ペースト状
外 観	グレー, ブラック
不 揮 発 分 (%)	95 ± 2
粘 度 (mPa·s) at20℃	140 万 ~ 220 万
保 証 期 間 (月) at25℃	6

§ 性能

項目		性能	備考
押し出し性 (秒)	5℃	15~17	JIS A 5758
	20℃	6~8	
スランプ (mm)	5℃	0	JIS A 5758
	20℃	0	
タックフリータイム (分)	5℃	70~120	JIS A 5758
	20℃	40~90	
硬化速度 5mm厚 (日) *注1	5℃	15~20	ノガワケミカル(株) 社内規格
	20℃ 60%	4~6	
	40℃ 60%	2~3	
耐候性 (黒色配合) *注2	1000 時間	クラック無	5mm 厚
	1500 時間	クラック無	

*注1：シール厚みが 6 mm 以上になる箇所には使用しないで下さい。

*注2：サンシャインウエザーメーター

ブラックパネル温度 63 ℃

降雨サイクル 18分/120分

§ 硬化後の物性 (JIS K 6301 1号ダンベル)

	100%引張り応力 (MPa)	引張り強さ (MPa)	伸び (%)
標準状態	0.56	1.43	680 以上
加熱 80℃×20 日	0.50	1.36	650 以上
水中 20℃×20 日	0.55	1.16	650 以上

§ 耐寒性

厚さ 2 mm の膜を成形、下記の温度で 180 度へ折曲げ試験行い、屈曲部のクラックの発生の有無を確認する。

温度	結果
-45 ℃	クラックの発生なし
-55 ℃	クラックの発生なし

§ 低温硬化性試験

深さ 6 mm, 幅 10 mm アルミチャンネルに充填したシーリング材が底部まで完全硬化するまでの日数 (日)

シーリング材 \ 温度	-20 °C	0 °C	5~10 °C
1 液変成ポリサルファイド系 DTシール 2 1 グレー	25	20	17
1 液変成ポリサルファイド系 A 社品	28 以上	16	14
1 液ポリサルファイド系 B 社品	28 以上	28	26
1 液変成ポリサルファイド系 C 社品	35 以上	30	28
1 液変成シリコーン系	18	7	7
1 液ウレタン系	30 以上	28 以上	18

§ 塗装性試験

JIS K 5400 6.15 基盤目試験

シーリング材 \ 塗料	アクリル系	アルキッド系	フタル酸系
1 液変成ポリサルファイド系 DTシール 2 1 グレー	○	○	○
1 液変成ポリサルファイド系 A 社品	○	○	△
1 液ポリサルファイド系 B 社品	×	×	×
1 液変成ポリサルファイド系 C 社品	○	○	○
1 液変成シリコーン系	×	×	×
1 液ウレタン系	○	×	△

○ : 塗料付着率 90%以上

△ : 塗料付着率 60%以上

× : 塗料付着率 40%以下

§ 耐薬品性

	ダイアボンド DTシール 21 外観変化	1液変成シリコーン系 シーリング材外観変化	1液ウレタン系シーリング材 外観変化
ガソリン	×	×	×
灯油	○	×	○
植物油	○	○	○
鉱物油	○	○	○
5 % HCl	△	△	△
5 % NaOH	○	○	○

特長

ダイアボンドDTシール21は一般的な耐薬品性も良好です。

§ 耐洗剤性

ゴム硬度の変化と目視による表面状態の変化を判定基準とする。(浸漬日数 14 日)

洗 剤 シーリング材	サンコーA形 (20倍希釈)	サンコーB形 (50倍希釈)
1液変成ポリサルファイド系 DTシール21グレー	○	○ ~ △
2液ポリサルファイド系 No.3800GLB	○	○
1液変成シリコーン系	×	×
1液ウレタン系	△	×

ゴムの硬度の変化と目視による表面状態の変化を判定基準とする。

○：ゴム硬度の変化及び表面状態の変化が極めて少ない。

○～△： ゴム硬度の変化及び表面状態の変化が少ない。

×： ゴム硬度の変化及び表面状態の変化が非常に多い。

サンコーA形：鉄道車両洗浄用しゅう酸系洗剤

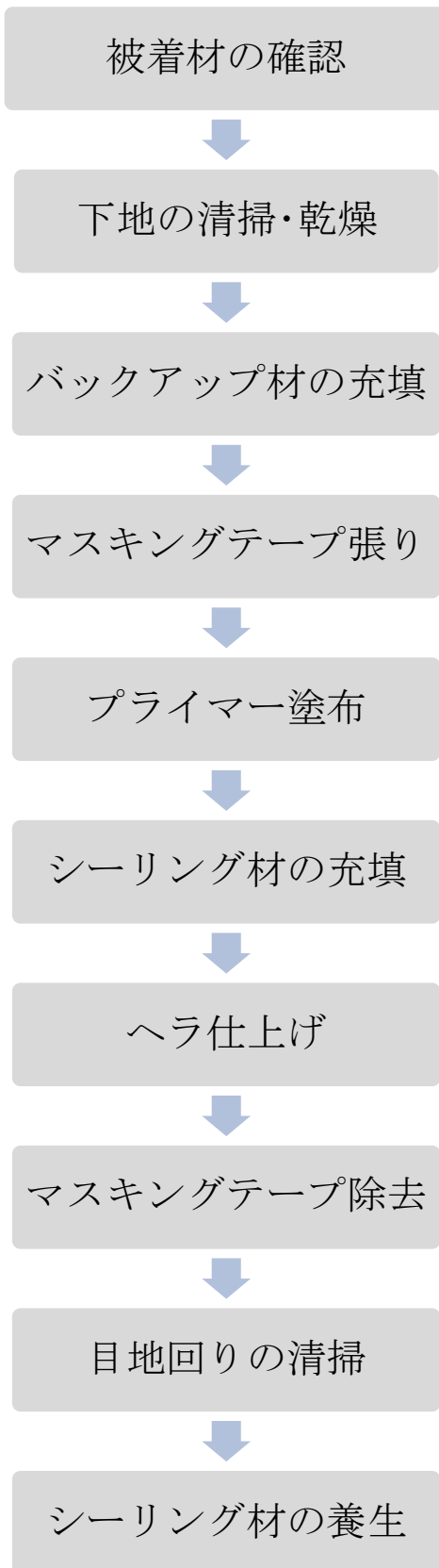
サンコーB形：鉄道車両洗浄用陰イオン性界面活性剤と中性塩を主成分とする混合物

特長

ダイアボンドDTシール21はサンコーA形及びサンコーB形の洗剤性試験において2液ポリサルファイド系シーリング材とほぼ同等の耐洗剤性を持っています。

§ シーリング材の施工

一般的なシーリング材施工の標準仕様は下記の通りです。



§ 完全硬化日数 (at20°C 60%RH)

幅 (mm) \ 深さ (mm)	5	8	10
2	1	1 ~ 2	2
4	2 ~ 3	2 ~ 3	2 ~ 3
6	4 ~ 6	4 ~ 6	4 ~ 6

§ 施工上の注意

- ・ シール下地のゴミ、錆、油などを除去したのち、施工して下さい。
- ・ 被着材、特に PC, RC, モルタル, ALC など濡れている場合は施工を避け十分に乾燥を確かめてから施工をして下さい。
- ・ 表面仕上げは、できるだけすばやく行って下さい。
- ・ プライマー使用の場合、プライマー塗布後、6 時間以内にシール作業を完了するようにして下さい。
- ・ 降雨、降雪時の施工は絶対に避けて下さい。

§ 一般的注意事項

- ・ シーリング材は、屋外を避け、湿気の少ない直射日光の当たらない場所に 5~35 °C で保管して下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護手袋、保護ガラス、保護マスクを着用して下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、布でふき取り、石けん水で洗い落として下さい。
- ・ 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ・ 作業中は環境をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 火気の近くで、作業はしないで下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 廃棄する場合は、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値です。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、確認試験されることをお勧めします。

ダイアボンドDTシール21の硬化日数
巾10mm×深6.0mm×長さ100mm

